

広報

湖海と火山と緑の大地が結び合い
元気をつくる交流のまち

とや湖

11月23日、洞爺湖町民文化祭の芸能部門の発表会が洞爺総合センターで開催されました。とや文化協会加盟団体を中心に10団体が参加して、楽器演奏や合唱、とや音頭などが披露されました。(関連記事p21)

洞爺湖町民文化祭

主な内容

- 平成26年を振り返る..... 2p
- 年末年始の休日のお知らせ..... 4p
- 洞爺地区振興策検討委員会報告書提出..... 5p
- 役場からのお知らせ..... 10p

12月
2014年
VOL. 105

1月

5日 洞爺湖消防団出初式。
6日 日本水難救助会虻田救難所出初式。
12日 成人式、出席者81名。
16日 金比羅火口付近で100度の地熱水発見。

2月

4日 2014洞爺湖温泉冬まつり始まる（～12日）。本祭8日。
13日 北海道行政書士会と災害支援協定を締結。
16日 とうや冬まつり開催。

3月

24日 町内での6次産業化を推進。7団体で検討会を設立。
31日 入江貝塚出土品134点が北海道有形文化財の指定を受ける。

4月

5日 とうや湖町特産品協議会が、4年ぶりに「あぶたつべ、春のうまいもん市」開催。
8日 真屋敏春町長再選。
28日 洞爺湖ロングラン花火大会始まる（～10月31日）。



恒例となった洞爺産業まつりの野菜まき



5万7千人が参加したTOYAKOマンガ・アニメフェスタ



初めて行われた中学生の避難所体験学習会一段ボールでのテーブル作り



箱根町との姉妹都市提携50年記念式典で、固い握手を交わす両町長



金比羅火口付近のボーリングで100度の地熱水発見

9月

6日 高橋竹山with小田朋美洞爺湖公演開催。
8日 北海道いぶりロングライ

24日 アイアンマン・ジャパン北海道2014が洞爺湖町を主会場に開催。国内外から1,200人の参加。

8月

2日 婚活交流会の開催（～3日）。
4日 「箱根町親善訪問使節団」の中学生6名と引率者2名が来町。
7日 避難所開設体験学習会の開催。虻田、洞爺、洞爺湖温泉中学校から27人の参加。
25日 「ふるさと・ふれあい・フレンドリーツアー」で三豊市の児童25人来町（28日）。
26日 箱根町との姉妹都市提携50周年記念式典開催。
2014洞爺湖温泉夏祭り始まる（～8月16日）。洞爺夏まつり開催。

7月

6月

5月

4日	29日	21日	28日	24日	18日	14日	上旬
2014JAFラリー選手権が開催。	第38回洞爺産業まつり開催。	TOYAKOマンガ・アニメフェスタ2014が開催され、2日間で5万7千人が参加(〜22日)。	箱根V.S洞爺湖町スポーツチャレンジデーが行われ、敗戦。	第32回北海道小学生陸上競技記録大会(第16回室蘭地方小学生陸上競技大会)で、虻田小学校6年生の小林樹花さんが走り幅跳びで優勝。100メートル走で2位に入賞し、全道大会出場。	第32回北海道小学生陸上競技記録大会(第16回室蘭地方小学生陸上競技大会)で、虻田小学校6年生の小林樹花さんが走り幅跳びで優勝。100メートル走で2位に入賞し、全道大会出場。	第40回洞爺湖マラソン2014開催。全国から約6,664人が参加。	さわやか別館リニューアルし、利用を開始。名称も洞爺湖町地域交流センターに変更。

洞爺湖町 平成26年を振り返る

今年もいろいろなことがありました。金比羅火口付近で100度の地熱水が発見されるというビッグなニュースで、今年は始まりました。資源の衰退化の中で、今後大いに期待できるうれしい出来事でした。

また今年、箱根町との姉妹都市提携が50年を迎えた節目の年でした。7月には、記念式典を当町で開催し、変わらぬ友情を確認しました。

観光の町として、今年、多くのスポーツイベントが、夏から秋にかけて集中しました。

7月の「JAF全日本ラリー選手権」を皮切りに、8月「アイアンマン・ジャパン北海道」そして9月には、「北海道いぶりロングライド」に「グランfond in洞爺湖」と毎月スポーツ関連の催しが、洞爺湖周辺で繰り広げられました。

防災に向けての取組みについても、8月に初めて町内中学生が参加して、避難所体験学習会が開かれました。

10月には、東日本大震災時に「釜石の奇跡」と呼ばれる防災教育を、指導してきた群馬大学の片田敏孝教授の講演会が行われ、改めて防災の意味を考えさせられました。

洞爺湖町のこんな1年間を振り返ります。(11月22日現在)



サケのつかみ取りが行われた第3回大秋穫祭



洞爺夏祭り、雨の中市街を練り歩くちょうさ



温泉街を疾走する鉄人レースの選手

11月

10月

22日	16日	15日	10日	7日	3日	19日	5日	4日	1日	28日	20日	13日
洞爺湖芸術館が3、000人突破。	洞爺湖芸術館昨年に引き続き入館者が3、000人突破。	洞爺湖芸術館昨年に引き続き入館者が3、000人突破。	洞爺湖芸術館昨年に引き続き入館者が3、000人突破。	洞爺湖芸術館昨年に引き続き入館者が3、000人突破。	洞爺湖芸術館昨年に引き続き入館者が3、000人突破。	第3回大秋穫祭開催。	2014年浦ワインまつり開催。	洞爺湖町防災講演会を開催。	2014年浦ワインまつり開催。	洞爺湖開催。	第4回グランfond in洞爺湖開催。	北海道ツーデーマーチが開催され、全国から1,279人が参加(〜14日)。

年末年始の 休日のお知らせ



役場と関係施設の年末年始の
休日は、次のとおりです。
ご協力をお願いします。

役場の業務

役場の休日は、12月31日～1
月5日までです。死亡届などの
戸籍用務は、当直員が受け付けます。

ゴミ収集

収集業務の休日は、12月31日
～1月4日です。5日から区域
ごとに通常通り収集を開始しま
す。

なお、本町、洞爺湖温泉、花
和、月浦地区は、12月30日（可
燃ごみと生ごみ）、洞爺地区では、
12月29日（可燃ごみと生ごみ）
に収集を行います。朝8時まで
に出してください。

◆12月の燃やせないごみ（粗大
ごみ含む）の最終収集は、本町
地区25日、洞爺湖温泉、花和、
月浦地区は15日です。
洞爺地区は18日（粗大ごみ）

です。なお、洞爺地区の燃やせ
ないごみは1月7日（水）に臨
時収集します。

★注意

洞爺湖温泉、花和、月浦地区
の1月の燃やせないごみの収集
は、15日の1回となりますので、
注意願います。

●メルトタワー21（室蘭市 西
胆振地域廃棄物広域処理施設）
の受入体制

・12月31日 8時30分～16時30
分

・1月1日～3日 10時～14時
30分

問合せ ☎0143-59-0705

各社会教育施設

12月30日～1月5日 虻田ふ
れ合いセンター・洞爺総合セン
ター・あぶた母と子の館

虻田火葬場

1月1日～2日。

あぶた読書の家

みずうみ読書の家

12月30日～1月5日

洞爺水の駅

12月29日～1月5日。6日か
ら通常営業。

道の駅あぶた

12月30日～1月5日。6日か
ら通常営業。

道の駅とうや湖

12月30日～1月3日。4日か
ら通常営業。

ビジターセンター・ 火山科学館

12月31日～1月1日。ただし、
1月2日～5日までの開館につ
いては、10時～15時までです。
6日から通常開館。

サミット記念館

12月31日～1月4日。5日か
ら通常開館。

洞爺いっこの家

12月31日～1月1日。2日か
ら通常営業。

さわやか

トレーニングセンター

12月31日～1月5日。6日か
ら通常開館。



洞爺湖管工事業協会当番表

年末年始の水道・下水道の凍結及び故障など
については、次の当番業者まで連絡願います。



月日	当番業者	連絡先
12月31日 (水)	ホッコー建設運輸(株)	☎76-3418
	(有)大和設備	☎76-3197
1月1日 (木)	菖蒲設備	☎76-4566
	(株)ゴウダ	☎76-5254
1月2日 (金)	(有)大和設備	☎76-3197
	(株)ヒロセ配管設備	☎76-3617
1月3日 (土)	(有)齊藤設備工業	☎75-2707
	ホッコー建設運輸(株)	☎76-3418
1月4日 (日)	(株)ヒロセ配管設備	☎76-3617
	菖蒲設備	☎76-4566
1月5日 (月)	(株)ゴウダ	☎76-5254
	(有)齊藤設備工業	☎75-2707

◆年末年始のし尿収集(汲み取り)のお願い

◆し尿収集の申込はお早めに

申込から通常10日以内にし尿収集に伺いま
すが、毎年年末年始は混雑しますので、余裕
をもって申込んでください。12月22日までの
申込みは、年内中に行う予定で、年明けは1
月6日から収集です。

◆冬期間のし尿収集

冬期間、積雪や寒冷のため収集作業に支障
をきたすことがあります。円滑に収集できる
よう、除雪や凍結防止にご協力ください。

◆し尿処理料金について

し尿収集が終わりましたら、その場で委託
収集業者に現金で納めるか、不在の場合など
は、後日郵送される納付書により、金融機関
で納めてください。し尿処理料を納め忘れた
場合、し尿収集することができない場合があ
りますのでご注意ください。

◆留守の場合

し尿収集する予定日ごろに留守にされます
と、十分な収集ができない場合があります。
ご協力をお願いします。

住民課(☎74-3002) 洞爺湖温泉支所
(☎75-2281) 洞爺総合支所(☎82-5111)

洞爺地区振興策検討委員会報告書提出

洞爺高校跡地 子育て支援の拠点づくり



来年度に閉校する洞爺高校

洞爺高校の閉校に伴い、同校の跡地利用と洞爺地区の振興策を検討してきた洞爺地区振興策検討委員会（桑原 敏委員長）が、10月31日、最終報告書をまとめ、真屋敏春町長に提出しました。

報告書では、今後の方向性について、校舎、体育館は、耐震化対策の問題があるため解体し、洞青寮については、平成8年に建設され、建築基準を満たしているため、施設の活用を検討することにしました。

洞爺地区振興策検討委員会の発足

洞爺地区振興策検討委員会は、平成24年11月30日、洞爺高校の跡地利用と洞爺地区の地域振興策を考える目的で発足し、委員長に桑原敏さん、副委員長に五十嵐篤雄さんを選出。2年間に21回の会議を開き、町内施設の見学や北広島市、千歳市への視察を行い、論議を深めてきました。

校舎体育館跡地及び洞青寮等の活用

校舎解体後の敷

地約5,000㎡の活用については、子育て支援の拠点づくりとして、「子育て支援センターの機能と一時預かりの機能を持たせた保育所を新築し、小さな子供を持つ母親たちへの子育てサービスの充実を図ること」とあわせて「図書室機能をもたせ、子どもたちが自由に過ごせる児童館の併設」を提言。屋外施設についても「洞爺高校のメモリアル公園として位置づけ、遊具などを整備し、保育所の園庭と兼ねる児童公園として活用していく」ことを明記しています。

さらに「柔道施設を含む軽スポーツ武道館と合宿研修を含めた競技施設を整備」し、駐車場は「必要な施設を配置した後の空き地の効率的な利用」を提言しています。

洞青寮については、スポーツ合宿、社内研修、農業体験宿泊、観光イベントなどに伴う宿泊施設とし、生活体験宿泊、山村留学など定住対策としても活用していくことを求めています。

地域振興策への提言

洞爺地区の地域振興策は、子育て、教育、定住対策を視野に、現状の課題に対し、的確に対応することが重要なことから①これからの農業・観光について②農業研修センターあぐり館・とれたの活用について③温泉の有効活用について④洞爺地区に小中学校のあることの重要性⑤定住の促進について⑥高齢者の生きがいづくりについて⑦郷土資料館の移設についてなど7つの項目について提言しています。

桑原委員長は「将来を見ずえた地域振興から、子供や子育て世代を重点化してまとめた」と説明。真屋町長は「しっかりと肉付けして、提言に込えていきたい」と話しました。



真屋町長に報告書を手渡す桑原委員長(右)

国民健康保険に加入されている皆さんへ



高額療養費制度が変わります!

■問合せ 住民課国保医療グループ ☎74-3002

平成27年1月から、70歳未満の方の高額療養費の自己負担限度額が下記のように変更になります。これにより、今までよりも所得要件が細分化され、みなさんの所得に応じて柔軟な医療費の負担軽減が行われるようになります。なお、70歳以上の方の自己負担限度額については、変更ありません。

■70歳未満の方の自己負担限度額

●平成26年12月まで

所得区分 (所得要件)	自己負担限度額
上位所得者 A 基礎控除後の所得 600万円超	150,000円 + (医療費 - 500,000円) × 1% < 多数回該当 83,400円 >
一般所得者 B 基礎控除後の所得 600万円以下	80,100円 + (医療費 - 267,000円) × 1% < 多数回該当 44,400円 >
低所得者 C 住民税非課税	35,400円 < 多数回該当 24,600円 >

●平成27年1月以降

所得区分 (所得要件)	自己負担限度額
ア 基礎控除後の所得 901万円超	252,600円 + (医療費 - 842,000円) × 1% < 多数回該当 140,100円 >
イ 基礎控除後の所得 600万円超 ~ 901万円以下	167,400円 + (医療費 - 558,000円) × 1% < 多数回該当 93,000円 >
ウ 基礎控除後の所得 210万円超 ~ 600万円以下	80,100円 + (医療費 - 267,000円) × 1% < 多数回該当 44,000円 >
エ 基礎控除後の所得 210万円以下	57,600円 < 多数回該当 44,400円 >
オ 住民税非課税	35,400円 < 多数回該当 24,600円 >

◆高額療養費は、月ごと・人ごと・医療機関ごと（入院・外来・医科・歯科別）で計算されます。ただし、同じ月で一つにつき21,000円以上の支払いがある場合は、それらを合算しての計算となります。

◆入院時の食事代や、差額ベッド代などの健康保険適用外分は高額療養費の対象となりません。

◆多数回該当とは、過去12ヶ月に同じ世帯で4回以上の高額療養費の支給があった場合、4回目から減額して適用される自己負担限度額です。

※70歳～74歳の方の自己負担限度額については、変更ありません。（限度額は下記のとおりです）

■70歳～74歳の方の自己負担限度額

所得区分 (所得要件) 世帯主および国保被保険者の方が属する世帯で判定	自己負担限度額	
	外来(個人)	入院・世帯計算
現役並み所得者 住民税課税標準額145万円以上	44,400円	80,100円 + (医療費 - 267,000円) × 1% < 多数回該当 44,400円 >
一般所得者 現役並み所得者・低所得者Ⅱ・低所得者Ⅰのいずれも非該当	12,000円	44,400円
低所得者Ⅱ 住民税非課税	8,000円	24,600円
低所得者Ⅰ 住民税非課税かつ各所得の必要経費・控除額(年金は80万円)差引後の金額が0円	8,000円	15,000円

「限度額適用認定証」について



高額療養費は、1カ月の医療費負担額が自己負担限度額を超えていた場合、申請によってその超過分が払い戻しされる制度ですが、事前に手続きをいただき「限度額適用認定証」の交付を受けることで、医療機関窓口での支払い額を自己負担限度額までにとどめることができます。

認定証の詳しい交付申請手続きについては、住民課国保医療グループまでお問い合わせください。なお、現在限度額適用認定証をお持ちの方は、今回の改正に伴い平成27年1月以降、証が使用できなくなりますので、所得区分の記載を変更した新たな認定証を12月中に郵送します。

高額医療・高額介護合算療養費制度について

高額療養費の変更に伴い、70歳未満の方がいらっしゃる世帯にかかる高額医療・高額介護合算療養費の基準額（自己負担限度額）も下記のように変更になります。70歳以上の方の基準額については、変更ありません。

■70歳未満の方を含む世帯の基準額（自己負担限度額）

●平成26年7月まで

所得区分 (所得要件)	基準額 (自己負担限度額)
上位所得者 基礎控除後の所得 600万円超	1,260,000円
一般所得者 基礎控除後の所得 600万円以下	670,000円
低所得者 住民税 非課税世帯	340,000円

●平成26年8月～27年7月

所得区分 (所得要件)	基準額 (自己負担限度額)
基礎控除後の所得 901万円超	1,760,000円
基礎控除後の所得 600万円超～ 901万円以下	1,350,000円
基礎控除後の所得 210万円超～ 600万円以下	670,000円
基礎控除後の所得 210万円以下	630,000円
住民税 非課税世帯	340,000円

●平成27年8月以降

所得区分 (所得要件)	基準額 (自己負担限度額)
基礎控除後の所得 901万円超	2,120,000円
基礎控除後の所得 600万円超～ 901万円以下	1,410,000円
基礎控除後の所得 210万円超～ 600万円以下	670,000円
基礎控除後の所得 210万円以下	600,000円
住民税 非課税世帯	340,000円

高額医療・高額介護合算療養費制度とは？

医療費の自己負担額が高額になったときは、国民健康保険から「高額療養費」が支給され、介護保険の自己負担額が高額になったときは、介護保険から「高額介護サービス費」が支給されます。

「高額医療・高額介護合算療養費」は、同じ世帯で高額療養費・高額介護サービス費の支給を受けたあとの国民健康保険・介護保険それぞれの自己負担額を合算し、一年間（8月1日～翌年7月31日）で基準額を超えていた場合、申請によってその超過分が払い戻しされる制度です。基準額は年齢や所得に応じて異なります。

高額医療・高額介護合算療養費の詳しい支給申請手続きについては、住民課国保医療グループまでお問い合わせください。



本町地区の水道水の水源が変わります

洞爺湖町の水道水がすべて軟水に

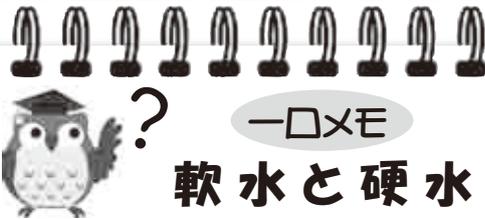
■問合せ 上下水道課水道下水道グループ ☎74-3008

本町地区の水道水の水源が、入江と泉の水源から洞爺湖の水源に変更されます。昨年の広報の9月号でもお知らせしましたが、本町地区の水道水は、2か所の水源から塩素にて滅菌し各家庭等に供給してありますが、これらの水源である入江の井戸水及び泉の湧水の原水で、水質基準にあるカルシウム、マグネシウム等の硬度数値及び蒸発残留物の数値が上昇傾向にありました。そのため本町地区の方から「やかんや加湿器などに白いものが残る」との苦情が寄せられています。原因は水道水にカルシウム、マグネシウムなどのミネラル分が含まれており、これらが蒸発すると後に残るため、水の



新設された三豊送水ポンプ場

蒸発が繰り返される部分に白い異物となって付着します。これはミネラル分ですので、人体への害はありません。しかし町では現状の硬度の上昇傾向の対策として、洞爺湖を水源とする工事を進めてきました。



ミネラルウォーターは、よく軟水と硬水に分けられて表記されていますが、これは水に含まれるカルシウムとマグネシウムの量によって分類されています。

WHO（世界保健機構）の基準では、硬度が120mg/L以下を軟水、120mg/L以上を硬水といいます。簡単に言うと、カルシウムとマグネシウムが少ない水が軟水、多く含まれている水を硬水と呼びます。

一般的に軟水は、口当たりが軽く、硬水はマグネシウムが多いほどしっかりとした飲みごたえを感じるようです。

ヨーロッパの水は、ほとんどが硬水で、一方日本では生活用水の80%が軟水です。そのため、日本人は硬水になじみにくく、軟水が好まれる傾向にあります。

この水源は、洞爺湖温泉地区にも供給されていて、硬度も低く、水量及び水質が安定しています。この度工事が完了する目途が整いましたのでお知らせします。また、これにより洞爺湖町の水道水は、全て軟水で供給できることになりました。

■水源が変更になる区域
・本町1〜8区、かつこう台、青葉地区、入江地区、泉地区、清水地区

■変更予定年月日
・平成26年12月24日（水）（但し、各家庭に新たな水道水が配水されるまで2日程度要する所もありますのでご了承ください。）

現在の硬度と蒸発残留物の状況

（平成26年9月17日水質検査報告より）

	硬 度 (水質基準 300mg/L)	蒸発残留物 (水質基準 500mg/L)
本町地区	250mg/L	410mg/L
洞爺温泉地区	35mg/L	87mg/L
洞爺地区	36mg/L	64mg/L

軽自動車税の税額変更のお知らせ

平成27年度より軽自動車税の税額が変わります。

平成26年度地方税法改正に伴い、平成27年度より軽自動車税の税額が変更になります。また、車種や最初の新規検査年月により適用される税額が異なります。軽自動車税は、毎年4月1日の所有者または使用者に課税されます。使用していない車両がありましたら、お早めに名義変更や廃車の手続きを行ってください。

原動機付自転車・小型特殊自動車・二輪車・雪上車の税額

登録されている次の車種の車両は、平成27年度から新税額となります。

車 種 区 分			税 額(年額)	
			旧税額	新税額
原 動 機 付 自 転 車	二 輪	50 CC以下	1,000 円	2,000 円
		50 CC超 90 CC以下	1,200 円	2,000 円
		90 CC超 125 CC以下	1,600 円	2,400 円
	三輪以上	ミニカー	2,500 円	3,700 円
小 型 特 殊 自 動 車	農耕作業用		1,600 円	2,400 円
	その他		4,700 円	5,900 円
軽 自 二 輪	125 CC超 250 CC以下		2,400 円	3,600 円
小 型 二 輪	250 CC超		4,000 円	6,000 円
専ら雪上を走行するもの			2,400 円	3,000 円



三輪及び四輪以上の軽自動車の税額

最初の新規検査年月により適用される税額が異なります。

- ・ 現行税額
平成27年3月31日までに最初の新規検査を受けた車両に適用（新規検査から13年を経過するまで）
 - ・ 新 税 率
平成27年4月1日以後に最初の新規検査を受ける車両に適用（新規検査から13年を経過するまで）
 - ・ 重課税額（平成28年度より）
平成28年度以降、最初の新規検査から13年を経過した車両に適用（おおむね新税額の20%増額）
- 【参考】・平成28年度より重課税額 → 平成14年12月以前に最初の新規検査を受けた車両
 ※平成15年10月14日以前に最初の新規検査を受けた車両は、自動車検査証(車検証)に初度検査年月の月の記載がないため、最初の新規検査を受けた年の12月として扱います。
 ・平成29年度より重課税額 → 平成16年3月以前に最初の新規検査を受けた車両
 ・平成30年度より重課税額 → 平成17年3月以前に最初の新規検査を受けた車両

車 種 区 分			税 額 (年 額)		
			現行税額	新税額	重課税額 (H28年度より)
軽 自 動 車	三 輪		3,100 円	3,900 円	4,600 円
		乗 用(営業用)	5,500 円	6,900 円	8,200 円
	四輪以上	乗 用(自家用)	7,200 円	10,800 円	12,900 円
		貨 物(営業用)	3,000 円	3,800 円	4,500 円
		貨 物(自家用)	4,000 円	5,000 円	6,000 円

法人町民税の法人税割の税率改正

◆法人町民税法人税割の税率改正

洞爺湖町は、改正前の法人税割率は、制限税率を適用しており、改正後も右記のとおり税率引き上げ後の制限税率を適用します

区 分	現 行	改正後
制限税率	14.7%	12.1%

◆今回の税制改正に伴う、初年度の中間(予定)申告税額についての経過措置

中間(予定)申告税額について、平成26年10月1日以後に開始する最初の事業年度の法人税割額については、右記のとおりとなります。

事業開始年度	中間(予定)申告税額
平成26年9月30日まで	前事業年度の法人税割額 × 6.0 / 前事業年度の月数
平成26年10月1日以後	前事業年度の法人税割額 × 4.7 / 前事業年度の月数

国民年金保険料の 免除期間・納付猶 予期間がある方へ

■問合せ
室蘭年金事務所
(お客様相談室)
☎0143-50-1004
住民課住民・戸籍
年金グループ
☎74-3002

国民年金保険料の免除（全額免除・一部免除・法定免除）、若年者納付猶予、学生納付特例の承認を受けられた期間がある場合、保険料を全額納めた方と比べ、老齢基礎年金（65歳から受けられる年金）の受け取り額が少なくなります。

そこで、これらの期間の保険料は、将来受け取る老齢基礎年金を増額するために、10年以内であれば遡って古い月分から納める（追納）ことができます。ただし、免除等の承認を受けられた期間の翌年度から起算して3年度目以降の追納の場合、当時の保険料額に一定の加算額が上乘せされます。

・一部免除を受けた期間は、残りの納付すべき保険料が納付されていなければ追納はできません。

・「若年者納付猶予・学生納付特例期間」が「法定免除・申請免除期間」より古い（先に経過

した）月分である場合は、「若年者納付猶予・学生納付特例期間」が優先します。

・「法定免除・申請免除期間」が「若年者納付猶予・学生納付特例期間」より先に経過した月分である場合は、どちらを優先して納めるか本人が選択できます。

・「若年者納付猶予・学生納付特例期間」の中では、先に経過した月分から納めることとなります。

・「法定免除・申請免除期間」の中では、先に経過した月分から納めることとなります。

追納のお申込み・ご相談は、お近くの年金事務所へお願いいたします。

年金事務相談所開設

室蘭年金事務所の職員が相談員として対応します。

完全予約制となっておりますので、室蘭年金事務所（☎0143-50-1004）へダイヤルし、番号「2」を選択してからご予約ください。

■日時 平成27年2月5日
(木)

■時間 10時30分～15時30分
■場所 洞爺湖町役場302

会議室
平成27年1月5日
(月)から



冬期間通行止めと 雪捨て場

■問合せ
環境課環境推進
グループ
☎74-3006

例年冬期間通行の安全性の確保が困難なため、一部通行止めを行っています。今期も通子止めを行うことになりましたので、ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

期間、路線については次のとおり。

■通行止め期間 12月1日～平成27年3月31日まで

◆通行止め箇所

- ・町道虻田ノットコ線―蝶理セ
- ンチュリーヴィラ―町道泉公園線交点まで
- ・町道月浦清水線―月浦元ペン
- ションギ―町道花和6号線交
- 点まで

■町道指定雪捨て場

◆本町地区―入江下水終末処理場裏

◆洞爺湖温泉地区―三豊トンネル温泉側出口横広場



無料法律相談会開催

■問合せ
住民課住民・戸籍
年金グループ
☎74-3002

金銭、相続、夫婦間、交通事故、消費者問題のトラブルなどの相談に応じます。

必ず2日前の17時までに事前予約してください。

■日時 ①12月18日(木)
②平成27年1月15日

■場所 虻田ふれ合いセンター

■担当 ①高村真人弁護士
(むろらん法律事務所)
②奈良泰哉弁護士
(奈良法律事務所)

行政に関わるくらしの無料相談会開催

■問合せ
住民課住民・戸籍
年金グループ
☎74-3002

相続手続き、遺言書の作成や、契約手続き、また官公署に提出する書類の作成などの相談に応じます。

相談のある方は、事前に予約してください。

■日時 12月20日(土) 9時30分～12時

■場所 洞爺湖町役場3階303会議室

■申込み 北海道行政書士会室
蘭支部(☎76-3538 担当後藤) / 住民課住民・戸籍年金グループ(☎74-3002)

■主催 北海道行政書士会室
蘭支部



香川県三豊市（友好都市）の特産品を販売しています

■問合せ
産業振興課水産・
商工グループ
☎74-3005

道の駅あぶた、道の駅とうや湖、洞爺水の駅、とうやマルシェでは、昨年より洞爺湖町と友好都市の香川県三豊市の特産品を販売しています。三豊市特産の竹の子や唐辛子を使ったとても美味しい加工品です。現在は、旬の「みかん」も販売しております。是非、各店舗にお越しください。

現在販売している加工品
みとよ竹の子、本鷹なめたけ、竹の子なめたけ、なめたけ珍珠（松茸入）、三豊のみかん
※商品の詳細は問合せください。
また、売切れの際はご容赦ください。

洞爺湖町成人式・成人のつどい

■問合せ
教育委員会社会
教育課
☎74-3010

洞爺湖町成人式を次のとおり

開催します。10月1日現在で洞爺湖町に住所がある方については、案内を発送します。案内が届かない場合や町外に住まわれている方で出席される方は、社会教育課まで連絡ください。
■日時 平成27年1月11日

(日)
受付 14時
記念撮影 14時30分
式典 15時
祝賀会 15時30分

衆議院選挙 忘れずに投票を！

■問合せ
洞爺湖町選挙管理
委員会
☎74-3000

第47回衆議院選挙が、11月21日の衆議院解散に伴って実施されます。投票日は、12月14日です。
日本の将来を決める大事な選挙です。棄権せず投票に行きましょう。



地域担当 職員だより

地域の声から

平成26年7月～10月の間に寄せられた自治会からの主な要望や意見の内容をお知らせします。件数が多いため、区分件数と一部内容のみ掲載します。

<かっこう台区自治会>

●意見要望 コンポストの再度の助成は行わないのですか？

回答 現在はごみ収集において、生ごみ回収を行っているため再度の助成は実施しておりません。

<本町3区>

●意見要望 交通安全旗のポールの提供について

回答 ポールについては、各自治会にて用意されていることから今後も自治会にて用意していただきたいと考えています。

<複数自治会>

●意見要望 ごみの出し方について、指定袋に入れずにゴミステーションに捨てられている。対策はないものか？

回答 広報等でも注意喚起をしていますが、各自治会において警告文書を張るなどの対応をお願いしているところです。

<複数自治会>

●意見要望 空き地、空き家の管理について、雑草などを処理してほしい。

回答 さわやか環境条例に基づき、所有者に管理をするよう指導していきます。

●意見要望 洞爺地区Aコープ閉店に伴う買物対策について

回答 アンケート調査等から当面、移動販売・宅配等の充実により対応しています。その後もよりよい仕組みづくりを検討していきます。

生活環境に関する要望	12件	行政に関する要望	3件
道路・河川に関する要望	4件	防災・災害に関する要望	1件
除雪に関する要望	1件	集会施設に関する要望	5件
産業に関する要望	0件	交通施設に関する要望	1件
自治会に関する要望	1件	行政施設に関する要望	0件
公営住宅に関する要望	0件	その他要望	0件
合	計	28件	

地域担当職員って何？

地域担当職員制度とは、毎月1回の自治会長長訪問などにより自治会と行政の連絡・調整を行うもので、1地域3名～5名の職員を配置しています。

主には、行政的立場からの助言及び支援などです。自治会から要望があれば、防災・減災、ジオパークなどについての出前講座も実施しています。気軽に担当職員に依頼してください。



みそ作りを楽しむ会員の皆さん

のみそ作り教室を開催し、約25人参加して、手作りみその仕込みを楽しみました。

会員らは、手慣れた手つきで、大豆15^{kg}、こうじ15^{kg}、塩1.6^{kg}を練合せ、みそを作り上げました。

一方、成香で農家レストラン「幸来(さつくる)」を営んでいる木村真理子さんを講師に、地場産長芋の料理にも挑戦。焼き白玉、長芋もち、長芋プリンの3種を調理し、楽しく試食しました。

初冬恒例みそ作り教室 地場産野菜の料理にも挑戦

税の作文コンクール 虻中学生徒3人入選

平成26年度「中学生の税についての作文コンクール」で、虻田中学校から3人の生徒が入選し、11月13日同校で、表彰伝達式が行われました。作文コンクールは、租税教育の推進を目的に、全国納税貯蓄連合会と国税庁が主催。

伝達式では、西胆振地区納税貯蓄組合連合会会長（洞爺湖町納税貯蓄組合連合会会長）の宮腰哲雄さんと綱嶋勉教育長から、それぞれの生徒たちに、表彰状と記念品が手渡されました。受賞者は次のとおり。



入選した左から遠藤 雅さん、角田春佳さん、齊藤茜音さん

▷西胆振地区納税貯蓄組合連合会会長賞 齊藤茜音さん（1年）▷洞爺湖町長賞 角田春佳さん（1年）▷西胆振地区納税貯蓄組合連合会優秀賞 遠藤 雅さん（1年）

元気な歌声会場に響く 洞爺湖子ども芸術フェスティバル

町内の小、中学生が一堂に会し、楽器演奏や合唱を披露する第21回洞爺湖子ども芸術フェスティバル（同実行委員会主催）が、11月14日洞爺湖文化センターで開催されました。

参加したのは、虻田小学校、洞爺湖温泉小学校、とうや小学校、虻田中学校、洞爺湖温泉中学校、洞爺中学校の6校です。

フェスティバルは、虻田小学校5年生の器楽・合唱でスタート。2部構成で行われたプログラムの最後には、3校の中学生合同で「たいせつなもの」「マイバラード」の2曲が歌われ、最後のマイバラードでは、小学生も加わり、会場全体に歌声を響かせました。



迫力ある歌声を聞かせた中学生合同合唱



町の特産品が並べられた町民感謝祭

洞爺湖町が主催して、町内で生産されたおいしい農産品や加工品を

安価で提供する町民感謝祭が、11月15日、役場車で開催されました。

例年は、役場前の駐車場を使用して開催されていましたが、当日は雪がちらつくあいにくの天候のため場所を移動して行われました。

道の駅あふた、道の駅とうや湖、洞爺水の駅などが出店し、長芋や白菜などの新鮮野菜や塩サケなどの魚介類、財田米に加工品などが取り揃えられ、訪れた住民らは、市価より安いとあってたくさん買い求めていました。

地場の産品を安価で提供 町民感謝祭



まちのわだい

火災予防を呼びかけ 洞爺地区防火パレード

10月15日、洞爺地区の幼少年婦人防火クラブや消防団員、洞爺防火協会が、火災予防を呼びかける防火パレードを行いました。パレードは、毎年10月15日から始まる「秋の火災予防運動」に合わせて実施し、今年で20年目を迎えました。

当日は、洞爺保育所の園児による「火の用心の歌」を合唱。引き続き洞爺小学校児童の鼓笛隊の演奏に合わせて、洞爺水の駅周辺などをパレードしました。

パレードでは、「火の用心」と大きく叫びながら、火災予防や住宅用火災警報器設置を呼び掛けました。



火災予防を呼びかける防火パレード

平成26年度
第35回北海道ママさんバレーボール大会道南ブロック



優勝した洞爺湖のメンバー

親善大会（北海道ママさんバレーボール連盟道南ブロック主催）が、10月26日伊達市総合体育館で開かれました。参加したのは、胆振、日高、渡島、後志の各管内から22チームが参加して開かれました。

試合は、A、B、Cの各ブロックに分かれてトーナメント方式で行われ、7チームが参加したAブロックで、町内のチーム洞爺湖が優勝を勝ち取りました。

洞爺湖は、第1試合、第2試合とも2対0で順調に勝ち上がり、決勝でも苫小牧グランマに2対0で勝利し、3試合ともセットを奪われずに完勝しました。

ママさんバレー大会 洞爺湖優勝

大きな問題
となって
いる認知
症に対す
る理解を
深めよう
と地域包
括支援セ
ンターが、



徘徊者役を見つけて話しをする搜索模擬訓練

10月31日あぶたふれ合いセンターで、約60人が参加して、講座と徘徊者への搜索模擬訓練を行いました。

講座では、デイサービスセンターふるりの丘の工藤一憲生活相談員から、認知症と認知症の高齢者への対応についてくわしい話がなされました。

続いて伊達警察署員からは、寸劇をまじえた徘徊者行方不明が起きた場合の届け出の出し方について説明。その後まちに出て、徘徊者役の人を実際に探す捜査模擬訓練が行われ、探すポイントや声のかけ方などを学びました。

増える認知症に対応 徘徊者搜索の模擬訓練を実施

虻小創立130周年を祝う 卒業生らと校歌斉唱

開校130年を迎えた虻田小学校（成田浩司校長）で、11月9日、開校130周年記念集會が開かれ、全校児童と卒業生、来賓らが参加して、長い歴史と伝統に思いをはせました。

集會では、成田校長が「この学校を誇りに思い、地域の人たちが見守ってくれていることに感謝し、この町の中心となって、素晴らしい町にしていってください」と挨拶。

引き続き映像で130周年の歩みをたどり、児童を代表して、大西彩綾さんが、「大きな夢、希望が持てる学校をめざしていきましょう」と作文を朗読しました。

最後に卒業生で結成した歌い隊約30人が児童らといっしょに校歌を斉唱し、集會を盛り上げました。



全校児童と卒業生が校歌をいっしょに歌う

まちのわだい



	優良（30分）	一般（60分）	違反（120分）	初回（120分）
1月	7日(水)18:30~15日(水)13:30~	7日(水)19:30~	9日(金)18:30~	15日(木)14:30~

■会場
西胆振消防組合伊達
消防署洞爺湖支署会
議室

■日時
12月15日（月）18時
～21時

「もしも、目の前で人が倒れたら、自分には何ができるだろう？」
心肺蘇生やAEDの使い方、けがの手当など、初めての方でもわかりやすい講習内容となっています。大切な人の命を守るため、救命講習を受講して知識と技術を学びましょう。
講習修了者には『修了証』を交付しています。また、以前に受講された方についても、救命技能を忘れることなく維持向上させるため、再度受講することをおすすめしています。

救急講習会

暮らし

あなたに救える

生命があります

「もしも、目の前で人が倒れたら、自分には何ができるだろう？」

●申込み
洞爺湖支署（救急係）
☎76-2119

◆申し込みについて期限はありませんが、定員が20名になり次第締め切ります。講習会の受講は無料です。

伊達警察署から 22-0110

年末における

犯罪及び交通事故の防止

安全で安心な年末を送り、希望に満ちた新年を迎えるため、次のことに気をつけて犯罪被害や交通事故に遭わないようにしましょう。

●女性対象犯罪の被害防止

①夜間の一人歩きは極力避け、人通りの多く明るい道を通るようようにしましょう②イヤホンで音楽を聴いたり、スマートフォンを操作したりしながら歩かないようにしましょう。

●振り込め詐欺等の被害防止

①「レターパックや宅配便で現金を送って」と言われたら詐欺です②「口ト6の当選情報がある」と言われたら詐欺です③お

金を要求する怪しい電話やメールが来たら、振り込む前に必ず確認し、警察相談電話9110へ連絡しましょう。

●空き巣ねらいの被害防止

短時間の外出でも必ず鍵をかけたまましよう。

●スリップ等による交通事故の防止

・スリップ事故の原因となる急発進、急ブレーキなど、急のつく運転は危険です。

室蘭税務署からの お知らせ

平成26年1月から、記帳・帳簿などの保存制度の対象者が拡大されています。

事業所得等を生ずべき業務を行っている白色申告の方で、前々年分または前年分の事業所得、不動産所得及び山林所得の金額の合計額が3000万円を超える方などが対象となる記帳・帳簿等の保存制度について、平成26年1月から、事業所得等を生ずべき業務を行う全ての方（所得税の申告の必要がない方を含



故田村美子さん
■10月13日死去
■67歳 ■遺族は雅彰さん ■虻6区



故高橋春子さん
■10月11日死去
■91歳 ■遺族は繁さん ■大原



故瓜田正一さん
■10月9日死去
■77歳 ■遺族は夕起子さん ■虻8区



故今野ますみさん
■10月8日死去
■90歳 ■遺族は武也さん ■虻5区



故吉田精治さん
■10月6日死去
■64歳 ■遺族は博子さん ■虻1区



故小林克美さん
■10月1日死去
■64歳 ■遺族はてる子さん ■虻3区



故進藤ユキさん
■10月27日死去
■86歳 ■遺族は健さん ■入1区



故木須 巖さん
■10月26日死去
■90歳 ■遺族は盛夫さん ■温3区



故室谷博紀さん
■10月22日死去
■77歳 ■遺族は睦子さん ■入1区



故船着邦明さん
■10月19日死去
■64歳 ■後見人は菊地由利子さん ■虻5区



故吉田ミサヲさん
■10月15日死去
■95歳 ■遺族は時康さん ■虻1区



故白石 誠さん
■10月13日死去
■82歳 ■遺族は喜美子さん ■入1区

心からおくやみ
申しあげます

	優良 (30分)	一般 (60分)	違反 (120分)	初回 (120分)
12月	25日(木)13:30~	25日(木)14:30~	15日(月)14:30~	17日(水)18:30~

平成27年4月に開局予定して
いる伊達市・豊浦町・壮瞥町・
洞爺湖町コミュニティFM放送
局の愛称を募集します。地域の

コミュニティFM放送 局の愛称を募集

問合せ等
防衛相自衛隊札幌
地方協力本部室蘭
地域事務所 (☎0
143-44-953
3)・総務課 (☎
74-3000)

自衛官募集

■募集種目 自衛官候補生(男
子)

■資格 18歳以上27歳未満
の方

■締切り 12月18日まで

■試験期日 12月19日(金)及
び12月21日(日)

募 集

問合せ 室蘭税務署 (☎01
43-22-4151)・国税庁ホ
ームページ [http://www.nta.
go.jp](http://www.nta.go.jp)

みます)にその適用が拡大され
ています。

皆さんが親しみを持てるような
愛称をご応募ください!!

■応募期間 12月1日(月)~
30日(火) ※当日

■応募方法 消印有効
はがき、封書、F
AX、電子メール

に次の事項を記載
の上応募ください。
①放送局の愛称②
愛称の理由③応募
者の住所、氏名、
年齢、性別、メー
ルアドレス等)

■応募先 伊達市松ヶ枝町34
番地1 NPO法
人だて観光協会
(☎0142-25
-2722・FAX
0142-25-
X0142)

5587/電子メ
ール:info@date
-kankou.jp

催 し

司法書士による 無料登記相談会

登記の専門家である司法書士
が、不動産の相続・生前贈与・
住宅ローン抵当権抹消などの登

記の相談をお受けします。土地
家屋調査士への相談(境界紛争
等)も承ります。相談無料・事
前予約不要です。

■日 時 12月20日(土) 13時
~17時

■場 所 洞爺総合センター大
会議室

■主 催 札幌青年司法書士会
(片岡司法書士事務
所 司法書士 片岡
一之八 ☎82-347
7V)

クリスマスリースを つくろう

■日 時 12月13日(土)・14
日(日) 14時~16時

■場 所 洞爺財田自然体験ハ
ウス

■対 象 小学生以上(未就学
児は保護者同伴)

■参加費 500円

■締切り 前日の15時まで連絡
洞爺財田自然体験ハ
ウス (☎82-599
9)

ピノキオクリスマス会

■日 時 12月13日(土) 14時
~

■場 所 地域交流センター多
目的ホール(旧さわ
やか別館)

■内 容 ・絵本読み聞かせ
・大型紙芝居
・手遊びなど

■問合せ 事務局(兼村 ☎76
2348)

▽岩佐純一さん(入1区)
▽吉田シツ子さん(泉区)

▽内村正司さん(虻6区)
▽鈴木ミツさん(虻1区)

▽伊藤タキ子さん(入4区)
▽鈴木正直さん(虻1区)
▽出村満知さん(曙)

寄 付

善意のご寄附ありがとうございます。

●町への寄付

▽佐々木勝敏さん(清水区)は
5千円

▽洞爺温泉病院(中谷玲二理事
長)は5万円

●社会福協議会

お詫びと訂正

11月号p15の社会福祉協議会
寄付物品で、村田兼一さん(虻
5区)の名前が間違っていました。
正しくは、村中兼一さんで
す。お詫びして訂正します。

STVラジオで洞爺高校を紹介 「僕らの洞爺ノート」

■12月30日(火)
14時~15時

◆STVラジオ(1440KHz)
で放送

惜しまれつつ、来年度いっばいで閉
校する洞爺高校。

今年度の学校行事と、洞爺湖町の人
々のふれあいを、STVラジオが、番
組で追いかけてきました。



ぜひ、聴いてくださ
い。
パソコン、スマート
フォンでも聴けます。
(ラジオ「radiko.jp」)

読書の家から



新刊案内

■あぶた読書の家

△一 般▽▽昭和天皇第六部
/第七部(福田和也)▽死ぬまで
に行きたい!世界の絶景/死ぬ
までに行きたい!世界の絶景
日本編(詩 歩)▽親の家を片付
ける(主婦の友)▽農家が教える
至福の漬物/加工・保存・貯蔵
の知恵(農文協)▽脳の疲れを取
る本(蓮村誠)▽毒きのこ(監修
・白水貴)▽型紙ずすの「黒着物リ
メイク」(松下純子)▽山本周五
郎長編小説全集(全26巻)第21
巻・第22巻「虚空遍歴(上下)」▽
二千七百の夏と冬 上・下(萩
原浩)▽ぎん言(ぎんさんの娘・

4姉妹)▽遺譜 上・下(内田康
夫)▽神の子 上・下(葉丸岳
▽すえずえ(島中恵)

△児童書▽わたしはマララ
(マララ・ユスフザイ/クリス
ティーナ・ラム)▽武器より一
冊の本を下さい(ヴィヴィアナ・
マツツア/横山千里訳)▽ぱっ
ぴぷっぺぼん(もろかおり/う
しろよしあき)▽パオくんおじ
さんと夏(かまだしゆうぞう)

■年末年始の貸出し

毎年恒例の年末特別貸出しを
12月22日より行います。一人5
冊。期間は2週間。

■みずうみ読書の家

△一 般▽▽紙の月(角田光代)
▽かぼちゃ小町(和田はつ子)▽

今月の1冊



ゆきだるまの クリスマス!

文/キャラリン・ピーナー
絵/マーク・ピーナー
訳/せなあいこ

クリスマス・イブには、
みんな、つぎのあさをたの
しみにして、ぐっすりねむ
っているでしょう? でも
ね、ゆきだるまたちはわい
わいあつまって、おいしい
ものをたべたり、うたをう
たったり、おおさわぎ!
みんなしてた? ゆきだ
るまのひみつがのぞけ
るすばらしいクリスマス
・イブにあなたをこ
しょうたい。



警視庁FC(今野敏)▽暗殺/神

君狩り(佐伯康英)▽物語のおわ

り(湊かなえ)▽フオルトウナの

瞳(百田尚樹)▽風花帖(葉室麟)

▽アイネクライネナハトムジ

ク(井坂幸太郎)▽北の自然を生

きた縄文人・北黄金貝塚(青野

友哉)▽嫌いなのに離れられな

い人(加藤諦三)▽地球はどうし

てできたのか(吉田晶樹)▽地

域は災害を警告する(遠藤宏之)

洞爺総合センター図書室

△一 般▽▽東京プリズン(赤
坂真理)▽聖なる怠け者の冒険
(森見登美彦)▽うどんのうーや
ん(岡田よしさく)▽雨がしくし
く、ふった日は..6月のおはな
し(森絵都)作 たかおゆうこ..
絵)▽重機の世界|| WORLD
OF MONSTER MA
CHINES(高石賢二)

●開館時間

午前10時より午後4時20分まで

●12月休館日

11日・18日・23日・25日・1月
8日

(毎週木曜日・祝祭日休館)

あぶた読書の家 ☎76・2100

みずうみ読書の家 ☎75・4702

わたしのうた



短歌

【あぶた短歌会】

十一月定例会

秋高し残りのいのち動かして

頑張りますよとふかく息する

庭の木の剪定終りて冬を待つ

残りし小菊は未だ香りぬ

何事もやらねばならぬ日々なれど

ビタミン不足かすぐに動けず

買物に出かける日を思ひつつ

杖にすがりてようやく歩く

霜降りて庭の千草も咲き終わり

静けさ風情のおもむき楽しむ

俳句

【あぶた俳句会】

十一月定例会

冬隣りササラ電車も出番待

大綿の気儘に浮きて季を告ぐ

山奥の丸太伐る音冬近し

直立の並木爽やかトラピスト

綿虫の槌音冴えて湧きに沸く

眷属に幼も入りて稲架かくる

菜園の萎へし朱のもの冬近し

大西 芳子

北島 加代

太田 智

山木 孝

元田 フジ子

三瓶 修

佐藤 美風

小笠原 勇

矢野 知子

那須 伶子

千葉 征子

菅原 敏子

みんなで 今年の冬も節電アクション!!

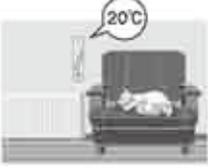
■問合せ 総務課管財情報グループ ☎74-3000

暖房等の節電ポイント

冬の北海道には無くてはならない暖房ですが、適正な温度設定等による節電へのご協力をお願いします。

暖房機器全般

- 無理のない範囲で室内の温度設定を20℃にしましょう。なお、寒さを感じた場合は少し厚着をしましょう。
- 外出時、就寝時、人がいない部屋の暖房は無理のない範囲で控えるようにしましょう。



体感温度アップ!

- ひざ掛け +2.5℃
- カーディガン +2.2℃
- くつ下 +0.6℃

電気カーペット

- 人のいる部分だけをあたためるようにしましょう。
- 設定温度を低めにしましょう。
- 床に熱が逃げないように、断熱マットを敷くと効果的です。



設定温度を低めにする。
※3畳用で設定温度を1度(10℃)にした場合(1日5時間使用)
●年間で電気
約186kWhの節電

電気こたつ

- こたつ布団に、上掛けと敷布団をあわせて使いましょう。
- 設定温度を低めにしましょう。



設定温度を低めにする。
※床温温度(1度)から10℃にした場合(1日5時間使用)
●年間で電気
約49kWhの節電

北海道電力では、さまざまな電力需給対策に最大限取り組むことで、電力を安定供給するうえで最低限必要な供給予備率は確保できる見通しを示しています。

しかし、北海道では、他電力からの電力融通に制約があることや発電所一基のトラブル停止が予備率に与える影響が大きいこと、さらに万が一の電力需給のひっ迫が、道民の生命、安全を脅かす可能性があることなど北海道の特殊性を踏まえて、今年の冬も節電を呼びかけています。ご協力をお願いします。

■期間 **12月1日(月)～3月31日(火)**

※12月29日～31日までおよび1月2日を除く。

平日**8時～21時**

注意一暖房の控え過ぎに注意してください。体調管理には十分気をつけてください。

- ◆家庭では、電器の使用が増える夕方以降(16時～21時)の時間帯の節電をお願いします。
- ◆冬季の北海道は、夜間も電力需要が高い水準にあるため、可能な範囲での節電をお願いします。
- ◆照明、空調、OA機器、冷凍冷蔵庫などの節電が非常に効果的なため、各事業所でもご協力をお願いします。
- ◆各公共施設でも、節電に取り組んでいます。

平成26年度

洞爺湖有珠火山マイスターに6人が認定



火山マイスターに認定された左から三松三朗さん(壮瞥町)、佐々木愛梨さん(洞爺湖町)、荒町美紀さん(洞爺湖町)、市毛礼子さん(伊達市)、森近恭子さん(壮瞥町)、小川裕司さん(洞爺湖町)

10月5日(日)、第7回目となる洞爺湖有珠火山マイスター認定審査が行われ、10代から70代までの7名の方が受験されました。模擬学習会の講師役として工程の各地点を案内するフィールド審査や火山との共生に関する考えを聞きとる面接審査が行われ、4名の方が合格されました。また、続いて開催された第二回洞爺湖有珠火山マイスター認定審査委員会において、三松正夫記念館館長の三松三郎氏と洞爺ガイドセンターの小川裕司氏の両名も、火山マイスターと同等以上の経験、知識、技能を有し、火山マイスターの活動を地域で効果的に進めていくために、特に必要でふさわしいとして、火山マイスターに認定されました。



消防だより 119

洞爺湖消防団秋季 消防演習を実施

洞 爺湖消防団(団長 寺島勉)では、10月31日(金)午後15時30分より洞爺町「財田スポーツ交流館」において秋季消防演習を実施しました。

演習では、「体育館から出火した」との想定で、消防車が出動し、消防職・団員による指揮命令が的確に伝達され連携のとれた消火活動訓練が行われ、日頃の訓練の成果を十分に発揮し、更なる技術の向上に努めました。



式典では、来賓の方々から日頃の消防活動に対する慰労の言葉をいただき、無事に演習を終了することができました。

温泉3区婦人防火 クラブ防火夜回り



温 泉3区婦人防火クラブ(会長 奥山洋子)は、秋の火災予防運動に併せて10月30日、31日の2日間で防火夜回りを実施しました。

各家庭で暖房器具などを使用し始める季節となり、肌寒い中

「火の用心」の掛け声に拍子木を鳴らし、火災発生ゼロを訴えました。

洞爺湖町では、焼死火災が2年連続で発生しており、本格的な冬を迎えるにあたり、より一層、火の取扱いは注意が必要です。

高齢者住宅の 防火査察を行う

洞爺湖支署及び洞爺湖消防団では、11月初旬、町内の独り暮らしの高齢者宅を訪問し防火査察を実施しました。毎年寒さが一段と厳しくなる冬を前に消防職員と女性団員が合同で、ストーブやガスコンロなどの火を使用する器具周りの点検を行っており、住宅用火災警報器の設置確認も併せて実施しました。

統一標語

「もういいかい
火を消すまでは
まあだだよ」

fire

平成26年1月1日
10月31日現在

●火災件数 6件
●救急件数 461件

西胆振消防組合平成25年度決算概要

平成25年度西胆振消防組合決算概要をお知らせします。

歳入は、構成4市町の規模(人口割、財政割)等で決められている負担率に応じた「消防負担金(自主財源)」がほとんどを占めています。

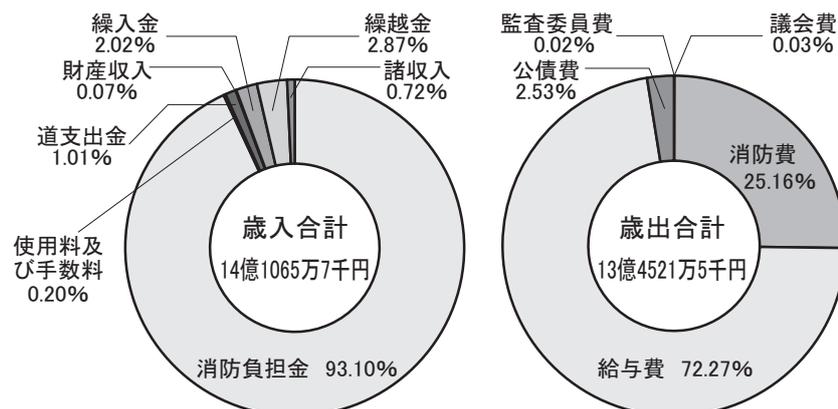
歳出は、給与費が約7割を占め、次いで消防本部、消防署(支署)等の活動経費である消防費に充てられました。

問合せは、西胆振消防組合消防本部総務課(☎0142-21-5000)へ。

単位:千円

【歳入】		1,410,657
1. 消防負担金		1,313,370
(内訳)	伊達市	671,222
	洞爺湖町	332,377
	豊浦町	169,086
	壮瞥町	140,685
2. 使用料及び手数料		2,867
3. 道支出金		14,305
4. 財産収入		987
5. 繰入金		28,438
6. 繰越金		40,534
7. 諸収入		10,156

【歳出】		1,345,215
1. 議会費		391
2. 監査委員費		231
3. 消防費		338,489
4. 給与費		972,124
5. 公債費		33,980





健康福祉センターさわやか ☎76-4006

特定健診を受けましょう！

仕事、子育てなどで忙しい毎日を送る働き盛りの世代にとって、その土台となるのが健康です。健康を損なうと今の生活はどうなるでしょうか？

そこで、ぜひお勧めしたいのが「特定健診」です。これは40歳以上75歳未満の方を対象とした、生活習慣病になる前段階、もしくは早期に異常を見つけ、生活改善などによって将来的な病気の発症にストップをかけることを目的とした健診です。

つまり、特定健診は元気なうちに受けるからこそ価値があると言えます。

今や日本人の死因の約6割を占める生活習慣病。生活習慣病の猛威はとどまることを知らず、洞爺湖町も例外ではありません。

洞爺湖町の健康課題

- ・ 高血圧や糖尿病などの生活習慣病で通院している人が多い。
- ・ 生活習慣病の治療中でもコントロールが悪く、腎不全や脳梗塞を発症する人が多い。
- ・ 若い世代からの生活習慣病予備軍が多い。

今後ますます増えることが予測される生活習慣病。洞爺湖町では、若い世代からの生活習慣病予備軍も多いことから、町独自で30歳から特定健診と同様の健診を受けることができます。

特定健診を受けることで、多くの生活習慣病を未然に防ぐことができます。

体の状態は刻一刻と変化しますので、年に1回は特定健診を受けましょう！



特定健診のススメ

以前に実施したアンケートで、「未受診の理由」として上げられたベスト3の意見にそって、特定健診のお勧め理由を紹介します。

【第1位】定期的に病院にかかっている

病気の治療中でも症状のない病気まで診療中に発見できるとは限りません。病院で受けるいつもの検査にプラスして特定健診を受けるとより安心です。

【第2位】仕事などで忙しく時間がない

健診にかかる時間は数時間（集団健診は他のがん検診と一緒に受けても1～2時間程度）。病気になったら治療に必要な時間は健診の時間の比ではなく、医療費もかかります。

【第3位】健康だから

生活習慣病のほとんどは症状がありません。発見が遅れ、病気がどんどん進行すると、医療費などの経済的負担に加え、精神的な負担、生活の質の低下が考えられ、家族にも心配をかけます。発見が早ければ早いほど、治療も医療費も軽く済みます。

集団健診（特定健診・がん検診）のお知らせ

■日程・会場

平成27年
2月12日(木)

健康福祉センター

平成27年
2月13日(金)

洞爺ふれ愛センター

◆事前に予約が必要です。詳しくは回覧チラシをご覧ください。

◆問合せ・申込みは健康福祉センターさわやか（☎76-4006）へ。



町 の地域おこし協力隊へ応募し、7月からNPO法人にぎわいネットワークで、同ネットワークのホームページ作りやワンストップサービスの仕事を手伝っています。
洞爺湖地域おこし協力隊は、地域協力活動に従事し、定住・

町の活性化を推進する洞爺湖地域おこし協力隊員

安嶋理人さん(温泉8区・35歳)

定着も見すえながら地域の活性化に貢献してもらう目的で、総務省の支援を受けて創設されました。

京都出身で、映画「幸せのパン」を見て、洞爺湖町に興味を抱き、洞爺湖町の活性化に役に立てればという思いを胸にやってきました。

「本州の方ではまだまだ洞爺湖は知られていないので、認知度を高めていきたい」と話し、「宿泊を含めての新たなイベントや洞爺湖のプロモーションビデオの製作などもやってみたい」と意気込んでいます。

「人が温かく迎えてくれる」とこの町が気に入る、将来は、任期が終わった後も「何か起業して、洞爺湖町に定住していきたい」とすっかり洞爺湖に魅了されています。

伏見橋崩落 町道通行止め

10月7日の午前、町内伏見と豊浦町大和を結ぶ町道成香15号線の豊浦町寄りにある伏見橋が崩落している状態で発見されました。

伏見橋は、全長49.5㍍で、両端に鉄筋コンクリート製の橋台が2基と橋を支えるための中央部に橋脚1基が配置されていました。

当日は、この南側にある高さ7㍍の橋台が倒れ沢側に落ちていました。

この橋は、平成10年12月に広域農道として北海道が建設し、その後当時の洞爺村に移管。平成24年9月に橋梁の長寿命化計画による点検を実施し、その時異常はありませんでした。

町では、北海道と連携して原因の究明を進めており、町道は通行止めになっています。同時に復旧の見通しについても、まだ未定です。

本線を利用する皆さんには、ご不便をおかけしますが、道道97号豊浦京極線や道道285号豊浦洞爺線への迂回をお願いします。



崩落した伏見橋



受賞した蓮井 勇さん

平成26年度 地方教育行政功労者表彰

前 教育委員長の蓮井 勇さんが平成26年度地方教育行政功労者表彰を受賞しました。

10月30日、洞爺総合センターで伝達式が行われ、綱嶋教育長

から賞状と記念品が授与されました。

蓮井さんは、平成12年に旧洞爺村教育委員長に任命され、今年3月に洞爺湖町教育委員長を退職するまで、地域の教育行政の発展に貢献してきました。

「受賞に値するかはなはだ疑問ですが、教育長をはじめ皆さんのご努力のおかげでこの賞が受賞できたと思います」と謙虚に喜びの言葉を語りました。

広 告



写真説明

①美しい歌声を響かせたフラワービーンズ(町民文化祭)②当日だけ結成されるおやじバンドタイムリミット(同)③写真の展示に見入る来場者(同)④色鮮やかな菊花の展示(総合文化祭)⑤ステージ部門のトリを務める洞爺湖音頭(同)⑥生け花の体験教室に参加した児童たち(同)⑦和楽器の音色を楽しんだ和三盆演奏会(同)

秋を彩った文化祭

11月3日の文化の日に合わせて、洞爺湖町総合文化祭(洞爺湖町文化団体協議会主催)と洞爺湖町民文化祭(とうや文化協会主催)がそれぞれ行われ、洞爺湖町の秋を彩りました。

総合文化祭は、11月1日～3日まで、あぶた体育館で展示部門、地域交流センターで町民囲碁大会を開催。

これに先立って、10月25、26日の両日にふれ合いセンターでステージ発表が開催され、11月8日には、同会場で虻田吹奏楽団定期演奏会も開催されました。

一方町民文化祭は、同じく1日～3日まで洞爺総合センターで展示部門の発表を行い、23日には、洞爺総合センターで芸能部門の発表を行いました。

両文化祭の一部を写真で紹介します。



「日高昆布」「土佐備長炭」「ろくべえ」(※1)「くさや」(※2)・・・いずれも、日本各地に住む人々が、知恵と工夫をこらして作りだしてきた特産品です。特産品とは、特定の地域で収穫されたり作られたりするもののこと。特産品とジオパークには、深い関係があります。

男鹿半島ジオパークと、秋田の特産品である「しょっつる」(魚醤)の例をご紹介します！

例えば

男鹿半島ジオパーク(秋田県)と「しょっつる」の関係



勾配のゆるやかな海底地形

男鹿半島の北浦、船川地区の海底は勾配が緩やかで、ワカメ、マクサ、アカモク等、たくさんの海藻が育ちやすい環境です。



海藻がゆたかな海

葉に気泡があるホンダワラ類は、海中でまっすぐ立つことができます。ここがハタハタの産卵場所として絶好の場所！



ハタハタがとれる

12月、ハタハタの群れが産卵のため海岸近くにやってきます。



秋田名物「しょっつる」誕生！

ハタハタなど小型の魚と塩を混ぜ合わせ、3年間発酵させます。そして調味料「しょっつる」が完成！

しょっつるの原料となるハタハタが毎年とれるのは、男鹿半島の沖に広がる勾配のゆるやかな海底地形があるから。そこで育つ海藻がハタハタの産卵に適しているために、ハタハタがとれ、秋田の食文化を支える「しょっつる」につながっているのです。

このように、多くの特産品にはその背景に大地(ジオ)とのつながりが隠れています。特産品とジオパークのつながりに焦点をあてた下記展示を開催していますので、ぜひご来場ください。

- ※1 ろくべえ：サツマイモの粉を山芋をつなぎにして麺にしたもの。島原半島ジオパーク(長崎県)
- ※2 くさや：アジなどの魚を塩水(くさや液)につけて干したもの。伊豆半島ジオパーク(静岡県)

日本のジオパーク「大地の恵み展」開催！



日本各地のジオパークの特徴と、そこから生まれる「恵み」の数々を紹介しています。お気軽にご来場ください。

会場：洞爺湖町洞爺湖温泉142番地
洞爺湖観光情報センター 3階
開館時間：9：00～17：00 入場無料
開催期間：平成26年12月12日(金)～
平成27年 3月22日(日)まで
※12/31～1/5は休館

男女共同推進フォーラムに参加して

8月29日から2泊3日の日程で、男女共同参画を推進する行政、女性団体、NPO、大学、企業などの担当者が一堂に会し、男女共同参画推進フォーラムが、埼玉県嵐山町の国立女性教育会館で開催され、全国各地から3日間で1、165名が参加しました。町内から穴戸一江さんが参加し、その感想が穴戸さんから寄せられましたので、紹介します。



穴戸一江さん
(温泉2区)

教育会館へと向かいました。

私が、選択したワークショップは次の4つです。

- ① 仙台版防災ワークショップ
- ② 日本を変えた10人の女性音楽家
- ③ ワーク・ライフ・バランスをテーマにした即興劇
- ④ 防災とまちづくり、そして男女共同参画

それは、知り合いからの電話でした。

「男女共同参画推進フォーラム」研修会に参加しませんか？と。好奇心旺盛な私は軽い気持ちで参加しますと返事をしました。

その後、事前研修会が行われ、研修内容を改めて確認。2泊3日のワークショップを無事に終えることができるのかという不安と、フォーラムに参加される色々な方達との交流会を楽しみしながら会場となる国立女性

6人ずつのグループに分かれ、



テーマに分かれ男女共同参画について論議する参加者

実際に避難所で起こった事例に基づいて話し合い、避難所運営のルールを決め、発表するというワークショップでした。テーマは、3000人の人達で避難所生活を始めて一週間が経ち、次のような問題が起きてくる中で、どんな解決策があるのかを話し合いました。

問題点と解決策

- ① 救援物資の中で女性が必要とする下着類の配布の仕方が
- ② 避難所で乳幼児の夜泣きがうるさいと他の避難者からの苦情
- ③ 夜、外にあるトイレに女性一人で行くと誰かに見られている
- ④ 食事担当をする人が固定されることにより、作り手、担い手両方からの配布に対する苦情
- ⑤ 夫からDVを受けていて、避難所に尋ねてきても自分のことを知られない。

以上の問題を踏ま

えながら、女性の視点から避難所をどのように運営していったらよいかを話し合いました。

私自身も2000年の有珠山噴火で避難生活を体験しました。ほぼ似たようなことが、当時の避難所にもあったような気がします。この先ここに住んでいる限り20〜30年周期で起こる有珠山噴火に備え、そのために多様な配慮した避難所運営のルール作りが大切になってくると思います。

同時にそういった運営は、誰もが暮らしやすいまちづくりの延長線にあると思います。女性が普段から地域のことを決定する場に参画し、日頃から積極的にまちづくりに関わることで、それがいざというときの力になると思います。

研修を終えて「男女共同参画」の意義にふれたように思います。色々な人に出会うことができ、今回の研修に参加できたことを大変うれしく思い、一緒に参加された皆さんとも短い時間でしたが、楽しく過ごすことができました。よかったです。

私は、このフォーラムに参加して男女共同参画の意義を考えきつかけになりました。

冬休み 遊んで学ぼう



**12.20(土)～
H27.1.18(日)** 洞爺湖ビジターセンター
詳細／申込み ☎75-2555



- ①てづくりキャンドル
- ②フォトアドベンチャー

- 時間 午前の部9:00～11:00／午後の部13:00～16:00 (時間内随時受付)
- 対象 小学生以上 (小学生低学年以下は保護者同伴)
- 参加費 ①500円②200円

**12.20(土)～
H27.1.18(日)** 洞爺たからだ自然体験ハウス
詳細／申込み ☎82-5999

- ①森のことり時計作り
- ②森の恵みを集めてつくろう!
- ③洞爺湖の自然を満喫 ガイドウォーク

- 時間 午前の部9:00～11:00／午後の部13:00～15:30 (時間内随時受付) ③は10:30
- 対象 小学生以上 (小学生低学年以下は保護者同伴)
- 参加費 ①800円 (先着100セット)
②100円 (作品一つ) ③無料



12.27(土)

《冬休み特別企画》
みてみよう! 冬の植物

※冬休み特別企画は、事前予約(前日15時まで)が必要です

- 時間 13:00～15:30
- 対象 小学生以上 (小学生低学年以下は保護者同伴)
- 参加費 300円

12.28(日)

年越しそばづくり

- 時間 10:00～12:00
- 対象 家族 (定員15人)
- 参加費 800円

**H27.1.10
(土)**

雪をつくって持ち帰ろう!

- 時間 9:30～12:00
- 対象 小学生以上 (小学生低学年以下は保護者同伴・定員15人)
- 参加費 500円

**H27.1.11
(日)**

年明けうどんづくり

- 時間 10:00～12:30
- 対象 家族 (定員15人)
- 参加費 800円

西胆振り/サイクルプラザ冬休み講座

★稲わらで作るしめ飾り
12月25(木)・26日(金) 10:30～13:00
参加費500円

《お菓子の箱を再利用》

★ガムの箱で作るモノレール
12月28日(日) 10:30～12:30
参加費300円

★お菓子の箱で作るジェット機
12月29日(月) 10:30～12:30
参加費300円

★お菓子の箱で作るスペースシャトル
12月29日(月) 13:30～15:30
参加費300円

《牛乳パックを再利用》

★パラボラ紙トンボと牛乳パックシューター
12月28日(日) 13:30～15:30
参加費300円

★サッカーゲーム
12月30日(火) 10:30～13:00
参加費300円

★凧を作って凧あげをしよう
平成27年1月10日(土) 10:30～13:00
参加費600円

●申込の受付は、12月12日10時からです。
定員などの詳細は、西いぶりリサイクル
プラザ (☎0143-59-0319)

12月の健康・子育て・イベントカレンダー



日(曜)	行事	時間	場所
12日(金)	洞爺地区健康相談	9:30~11:30	洞爺総合支所 (☎82-5111)
	保育所開放	10:00~11:30	本町保育所 (☎76-2673)
16日(火)	介護予防講演会(虻田地区)	13:30~15:30	健康福祉センター (☎76-4006)
17日(水)	介護予防講演会(洞爺地区)	13:30~15:30	洞爺総合センター (☎82-5111)
	保育所開放	10:00~11:30	桜ヶ丘保育所 (☎75-3088)
18日(木)	乳児健診	14:00~	健康福祉センター (☎76-4006)
19日(金)	洞爺地区健康相談	9:30~11:30	洞爺総合支所 (☎82-5111)
	親子ふれあい遊び	10:00~11:30	健康福祉センター (☎76-4006)
24日(水)	げんきクラブ	13:30~15:30	洞爺ふれ愛センター (☎76-4006 <さわやか>)
1月8日(木)	フッ素塗布	13:00~	洞爺ふれ愛センター (☎76-4006 <さわやか>)
9日(金)	洞爺地区健康相談	9:30~11:30	洞爺総合支所 (☎82-5111)
	保育所開放	10:00~11:30	本町保育所 (☎76-2673)
14日(水)	げんきクラブ(虻田地区)	13:30~15:30	健康福祉センター (☎76-4006)
	保育所開放	10:00~11:30	本町保育所 (☎76-2673)
15日(木)	1歳6カ月歳児・3歳児健診	12:45~	健康福祉センター (☎76-4006)
16日(金)	洞爺地区健康相談	9:30~11:30	洞爺総合支所 (☎82-5111)
	親子ふれあい遊び	10:00~11:30	健康福祉センター (☎76-4006)
21日(水)	げんきクラブ(洞爺地区)	13:30~15:30	洞爺ふれ愛センター (☎76-4006 <さわやか>)
	保育所開放	10:00~11:30	入江保育所 (☎76-4317)
22日(木)	乳児健診	14:00~	健康福祉センター (☎76-4006)
23日(金)	洞爺地区健康相談	9:30~11:30	洞爺総合支所 (☎82-5111)
	保育所開放	10:00~11:30	本町保育所 (☎76-2673)
28日(水)	保育所開放	10:00~11:30	桜ヶ丘保育所 (☎75-2088)
29日(木)	乳がん・子宮がん検診		健康福祉センター (☎76-4006)
30日(金)	乳がん・子宮がん検診		洞爺ふれ愛センター (☎76-4006 <さわやか>)
	保育所開放	10:00~11:30	本町保育所 (☎76-2673)



寺嶋 結芽ちゃん
(ゆめ)
政明さん・真理子さん
9月6日生 大原



ご家族の深い愛情につつまれて誕生したプリンスとプリンセスのご紹介です。
ご家族は「早く大きくなーれ」と成長を楽しみにしていることでしょう。いろいろな可能性を秘めて、洞爺湖町に誕生した赤ちゃん。その純粋な瞳は何を見つめているのでしょうか？



五十嵐璃子ちゃん
(りこ)
大介さん・綾さん
9月1日生 洞第1



柴田 蓮翔くん
(れんと)
夏輝さん・恵利香さん
9月30日生 泉



鈴木 弘汰くん
(こうた)
隆之さん・宏美さん
9月25日生 温3区



北林 結くん
(むすび)
光さん・美香さん
9月12日生 入4区



岡島 姫花ちゃん
(ひめか)
伸弘さん・茜さん
9月7日生 入1区

ななかまどの会

代表 坂井千枝さん 会員9名



な ななかまどの会は、国際ボランティア組織の国際ソロプチミスト洞爺湖が、平成17年6月に解散し、改めてその精神を引き継ぐと、平成18年4月1日に結成されました。

目的は、前身の国際ソロプチミストと同じく、ボランティアによる地域への貢献活動や環境美化活動、様々なイベントのお

手伝いなどで、活動範囲が世界から地域に変わりました。

具体的な活動としては、桜の木への植樹、施設や小、中学校への雑巾の寄贈、町内の清掃活動などを行っています。

一方、洞爺湖マラソン、サマーフェスタ、ツデーマーチ、大秋穫祭、冬まつりなど町内の様々なイベントにも参加し、運営や販売などに協力しています。

会の最大の取組みとして、秋に開催される「ななかまどの夕べ」があります。

社交ダンスを中心とするチャリティイベントで、収益金の中から、洞爺湖町と社会福祉協議会に寄付する活動を永年続けてきています。

例会は、毎月1回第4月曜日、万世閣で12時30分から開催し、昼食をはさんで、いろいろな意見が交換されます。

坂井代表は「意義のある活動を継続していくためにも、ぜひ多くの方に入っていただき、会を盛り上げてほしい」と話します。

同会の活動に興味を持たれた方は、坂井代表(☎75-2722)まで連絡ください。

東奔西走

気がつけば12月。1年を振り返る季節となりました。ほんとにあっという間に過ぎていった感じです。そして1年が年齢を重ねると同時に早くなっていく感じです。

町のこの1年を振り返って見ましたが、継続してきたこと、新しく始めたことなど一つひとつが思い出されます。

町民皆さんは、今年どんな年だったのでしょうか。(H.O)

人口と世帯の動き10月31日現在(先月比)

男	4,438人(△8)
女	5,106人(△27)
計	9,544人(△35)
世帯	5,079世帯(△14)

今月のワンショット



今年も洞爺湖温泉で始まったイルミネーションの点灯